

## テレワークで高まる信頼関係！

### ワークライフバランスの実現を目指して

#### 10年ほど前からテレワークを模索

「10年ほど前に、取締役のお子さんが、県外で治療を受けるため、県外に居ながらの仕事をしてもらっていたのがテレワーク導入の素地になりました」と(株)シティネット渡邊基文社長。その後、情報セキュリティマネジメントシステム(ISMS)の取得にあたり「万一の災害で社員が自宅勤務を余儀なくされた場合、鍵がかかり、家族から見えない場所で仕事ができるなど、一定の条件が整っていればテレワークができるように取り決めた」そうです。

#### 信頼関係、生産効率、自主性も向上するテレワーク

これまで本社勤務の女性がテレワークを活用したほか、「都会では自宅や営業先から勤務地への移動が非効率的」と、東京事務所の社員はテレワークや、ネットワークを備えた貸し事務所(スポットオフィス)、どこでも仕事が可能なモバイルワークを利用して仕事をしています。「導入のメリットは、社員の皆さんが楽になるから」と渡邊社長。シティネットでは「社員の望む働き方を実現することで、お互いの信頼関係や生産効率、自主性も高くなる」と、有給休暇消化率100%、残業ゼロなども推進して、ワークライフバランスの実現を目指しています。



「テレワークで働きやすく」と株式会社シティネットの渡邊社長

### 労務・総務を掌握するかけがえのない人材

#### 急な事態にテレワークを活用して

従業員の給与支給や支払い・請求業務、事務や各種届出など労務と総務を兼ねた仕事をこなす百田亜砂子総務課長。「2年前に切迫早産と診断され、自宅での安静を病院の先生から指示されました」と振り返ります。妊娠が分かり「出産・育児休暇のため仕事の引き継ぎは準備していたのですが、あまりにも急な出来事に戸惑った」そうです。社長やほかの社員の皆さんは、「会社にとってはなくてはならない存在」と、テレワークの活用を勧めてくれました。



「テレワークを活用して良かった」という百田さん

#### 理解ある上司や仲間。友人にうらやましがられる職場環境

「自宅にパソコンが運び込まれ、ネットワークにつなげてくれ、必要な書類が届き、すぐにテレワークの体制が整いました」と百田さん。「シティネットは社長と社員のコミュニケーションがしっかり取れ、理解のある方々ばかりで、迷惑を掛けていると感じることはありません」。子育て中の今、百田さんは短時間勤務をしています。「ほかの会社に勤める友人は、出産や子育てを引け目に感じたり、会社に居づらくなったそうで、うちの会社がうらやましいと言っていました」と、企業が理解を深め、テレワークが推進されることに期待を寄せていました。